

# 2018年度 第21回日本知的障害者選手権水泳競技大会 要項 (WPS 公認大会)

- ◇目的 ①知的障害者の心身における健康維持・増進とともに広く社会参加への促進を図る。  
②知的障害者における水泳の普及・振興に寄与するとともに、競技力向上を図る。  
③知的障害者への理解啓発と福祉の向上に資する。
- ◇大会名 2018年度 第21回日本知的障害者選手権水泳競技大会
- ◇主催 (一社)日本知的障害者水泳連盟
- ◇主管 (一社)神奈川県水泳連盟
- ◇後援 スポーツ庁 神奈川県 横浜市健康福祉局 独立行政法人 日本スポーツ振興センター  
(予定) (公財)日本水泳連盟 (公財)日本障がい者スポーツ協会 日本パラリンピック委員会  
(公財)日本知的障害者福祉協会 (公社)東京都障害者スポーツ協会  
(一社)日本スイミングクラブ協会 (一社)全日本知的障がい者スポーツ協会  
日本障がい者水泳協会 (一社)日本身体障がい者水泳連盟  
(一社)日本ろう者水泳協会 (社福)横浜市リハビリテーション事業団  
NHK横浜放送局
- ◇協力 特定非営利活動法人日本ライフセービング協会  
東京YMCA社会体育・保育専門学校  
横浜国際プール 神奈川新聞社
- ◇協賛 あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 株式会社エイブル  
株式会社ヴェント 大塚製薬株式会社 キッザニア東京  
株式会社グロリアツアーズ 全日本空輸株式会社 タキロンマテックス株式会社  
フットマーク株式会社 ミズノ株式会社 ヤマハ発動機株式会社
- ◇期日 2018年6月10日(日) 8:00～17:00(予定) 開門・受付 8:00  
開会式 9:00  
競技開始 9:30  
閉会式 17:30
- ◇会場 横浜国際プール(長水路 50m プール, 水深 1.5m)  
〒224-0021 神奈川県横浜市都筑区北山田 7-3-1
- ◇競技方法 競技は、種目別・男女別に行い、タイムレース決勝とする。  
男女 50m 自由形・100m 自由形は予選と決勝を行う。  
但し、参加人数により、合同レースを行う場合がある。  
年齢による競技区分は行わない。
- ◇競技規則 平成30年度日本水泳連盟競泳競技規則に準じて行う。

◇競技種目	自由形	50m	100m	200m	平泳ぎ	50m	100m	200m
		400m	800m	1500m	バタフライ	50m	100m	200m
	背泳ぎ	50m	100m	200m	個人メドレー	200m	400m	
	フリーリレー		200m		メドレーリレー	200m		

◇競技順序 別表のとおり

◇標準記録 別表のとおり 知的障害者・聴覚障害者(ろう者)同一の標準記録とする。

- ◇表彰
- ①各種目男女別1位～3位にメダルを授与する。  
但し参加者が3名の場合は1～2位、1名又は2名の場合は1位のみメダル授与する。
  - ②参加者全員に記録証を発行する。
  - ③知的障害者・聴覚障害者(ろう者)の表彰は、各種目別々に行なう。

- ◇参加資格 <日本知的障害者水泳連盟登録者>  
以下の①～⑥に該当する者のみ参加できる。
- ①2018年度日本知的障害者水泳連盟へ「選手登録」が完了している者。
  - ②療育手帳を所持している者。
  - ③平成30年4月1日現在、中学生以上の者。
  - ④医師の健康診断又は保護者の申告に基づき、健康上問題が認められない者。
  - ⑤2017年度に開催された(一社)日本知的障害者水泳連盟・(一社)身体障がい者水泳連盟が主催及び後援した水泳競技大会において別紙標準記録を突破している者。
- \*別紙個人記録表参照のこと
- ⑥2017年度に開催された(公社)日本水泳連盟公認水泳競技大会において別紙標準記録を突破している者。ただし、各種マスターズ協会の主催大会は認めない。
- \*参加資格⑥を適用の場合は記録を確認できる書類を添付すること
- ⑦2017年度に開催されたWPS/INASが主催した水泳競技大会において別紙標準記録を突破している者。

<日本ろう者水泳協会登録者>

- ①日本ろう者水泳協会の会員であること。
- ②医師の健康診断又は保護者の申告に基づき、健康上問題が認められない者。
- ③以下の水泳競技大会のいずれかにおいて[競技種目別標準記録]を突破している者。
  - ・第12回 日本ろう者水泳選手権大会(横浜ラポール)
  - ・2017年度 ジャパンパラ水泳競技大会(東京辰巳国際水泳場)
  - ・2017年度 第20回 日本知的障害者選手権水泳競技大会(横浜国際プール)
  - ・2017年度 パラ水泳春季記録会2018(静岡県富士水泳場)
  - ・その他の日本水泳連盟および日本マスターズ協会の公認大会

- ◇参加制限 別紙標準記録を突破している種目のみ1人3種目以内とする。  
但しリレー種目はその限りでない。  
リレー種目は登録団体(クラブ)対抗とし、各種目1団体につき1チームとする(男女混成可)

◇参加費 1種目 2,000円 ②リレー 2,000円/1チーム (保険料含む)

◇申込方法 ①参加費の支払いは郵便振替で行う。

口座番号：00170-4-428108 口座名称：(一社)日本知的障害者水泳連盟

②別添の申込書に必要事項を記入の上、**申込書に大会参加費払込票のコピー、参加資格⑥を適用の場合は記録突破を証明する書類を添付**し下記まで郵送すること。

〒107-0052 東京都港区赤坂 1-2-2 日本財団ビル 4F

パラリンピックサポートセンター内

(一社)日本知的障害者水泳連盟

2018年度 第21回日本知的障害者選手権水泳競技大会事務局 宛

③聴覚障害者の選手は、(一社)日本ろう者水泳協会へ郵送すること。

〒601-1535

京都市伏見区石田桜木 3-5-806

豊田 律 宛

④申込締切日 **平成30年5月2日必着**

◇水着規程 本大会の着用水着は、FINA公認水着を着用すること。

◇監督者会議 6月10日(日)8:30～ 競技役員室で行う。

競技会の注意事項等がありますので、**責任者の方は必ずご出席ください。**

◇免責事項 参加者は主催者側で傷害団体保険に一括加入するが、大会中に生じた事故等にたいして大会本部は応急処置を行う。その後の処置等については、各自の判断で医師の診断を受けること。したがって参加者は自己の責任において健康と安全に充分留意すること。

◇前日練習 6月9日(土)13:00～17:00 大会会場メインプール(使用料無料)

\* (一社)日本知的障害者水泳連盟貸切りとなります。

\* 飛込練習コースを設けます。使用レーンは役員の指示に従うこと。

\* 利用は、3階メインプール出入口に設置の大会受付にて

知的障害者は、平成30年度の選手登録カードを提示し入場すること。

聴覚障害者の選手は、日本ろう者水泳協会の会員証を提示し入場すること。

\* 団体及び個人の責任者は**プールの利用規則**に従って事故のないように注意し実施すること。

◇その他 ①IDカードは大会当日8:00より受付にて配布する。

②参加選手は、健康保険証の写しを持参すること。

③宿泊先の幹旋は行わない、各自準備のこと。

④昼食は各自用意すること。(館内にはレストランのみで近隣に飲食店はない)

⑤ゴミは各自で持ち帰ること。

⑥本大会の成績は国際競技大会などの代表選手選考資料の一部とする。

⑦また、本大会の記録は、2018 ジャパンパラ水泳競技大会参加標準記録突破の対象とする。

◇大会の問い合わせ先

(一社)日本知的障害者水泳連盟

2018年度 第21回日本知的障害者水泳選手権水泳競技大会事務局

担当：黒田・新井 TEL 03-6229-5425 FAX 03-6229-5420

## 標準記録（知的障害者・ろう者）

競技種目		男子	女子
自由形	50m	50秒	1分10秒
	100m	1分30秒	2分15秒
	200m	3分00秒	4分30秒
	400m	6分00秒	9分00秒
	800m	—	18分00秒
	1500m	23分00秒	—
背泳ぎ	50m	55秒	1分15秒
	100m	1分40秒	2分30秒
	200m	3分30秒	5分00秒
平泳ぎ	50m	1分00秒	1分20秒
	100m	1分45秒	2分35秒
	200m	3分40秒	5分10秒
バタフライ	50m	53秒	1分13秒
	100m	1分35秒	2分20秒
	200m	3分10秒	4分40秒
200m個人メドレー		3分40秒	5分10秒
400m個人メドレー		6分40秒	8分10秒
200mフリーリレー		設定なし	
200mメドレーリレー		設定なし	
競技順序			
午前の部		午後の部	
1.	400m 自由形	11.	50m 自由形・決勝
2.	50m 自由形・予選	12.	400m 個人メドレー
3.	50m バタフライ	13.	200m 自由形
4.	50m 背泳ぎ	14.	100m バタフライ
5.	50m 平泳ぎ	15.	100m 背泳ぎ
6.	800m 自由形・女子	16.	100m 平泳ぎ
7.	1500m 自由形・男子	17.	100m 自由形・決勝
8.	100m 自由形・予選	18.	200m バタフライ
9.	200m 個人メドレー	19.	200m 背泳ぎ
10.	200m メドレーリレー	20.	200m 平泳ぎ
		21.	200m フリーリレー